

# Workshop Facilitation method card For ideation

Ver.0.01

具体的で  
ワクワクする  
課題を設定しよう！

言葉の定義を  
統一してから  
議論しよう

(人によって解釈が異なる言葉、専門用語は注意)

議論の目的にあわせて  
ゴールイメージを  
設定しよう

どう進めたいのか？  
アイデアがある人の  
話を聞いてみよう

(最終的にはファシリテーターが決定するが、意見を聞くことは有効)

議論の目的にあわせて  
「発散」 「収束」  
の時間を制御しよう

(発散：アイデアの幅を広げる 収束：アイデアをまとめる)

意見の少ない人に  
意見を求めてみよう

全体で話すのは  
ちょっとお休み  
2人ずつ話す時間をつくらう

(2人ずつ話した後は全体で共有する)



議論されたことを  
全員が見える太さのペンで  
どんどん書き出そう

(A3用紙／ポストイットなどを活用)

大きな紙に書き出し  
ながら  
紙の前で議論しよう

(模造紙を利用する ポストイットで貼り付けてもOK)

混沌としてきたら  
議論してきた流れを  
振りかえろう

面白いと思う意見に

注目し

その背景を探ってみよう

対立する意見に

注目し

その背景を探ってみよう